

風力発電設備景観形成配慮事項チェックリスト

区分 (類似景観)	景観形成配慮事項		
	設備	設備周辺	付帯施設
各地区共通	<input type="checkbox"/> 地域の良好な景観資源への近接を避ける <input type="checkbox"/> 設備(支柱・ブレードなど)の色彩は、周辺環境との調和を図り季節の変化に配慮する(他法令による着色などなどは法則性を持たせ、まとまりのある配置とする) <input type="checkbox"/> 設置基数と設備高さについて、「大規模少数設置」と「小規模多数設置」を比較検討する <input type="checkbox"/> 設備の維持管理を適切に行い、破損などが発生した場合は速やかに処置する <input type="checkbox"/> 展望地からの眺望への影響を極力回避・低減する <input type="checkbox"/> 環境省が策定した「国立・国定公園内における風力発電施設の審査に関する技術的ガイドライン」における眺望景観への影響を回避する工夫を参考とする	<input type="checkbox"/> 樹木の伐採、造成などの範囲は必要最小限とし、地形改変を極力避け <input type="checkbox"/> 敷地内は可能な限り緑化を行う <input type="checkbox"/> 視覚的なまとまりに配慮して、地域で施設を点在させない	<input type="checkbox"/> 保安上のフェンスは周辺環境と調和した色彩や材料を用いる <input type="checkbox"/> 関連する付帯施設(キューピクルなど)の色彩も景観に配慮する <input type="checkbox"/> 送電線鉄塔などは、位置・配置、規模を考慮する <input type="checkbox"/> 看板などの屋外広告物は、関連法令を遵守し、周辺との調和を図る <input type="checkbox"/> 発電量などの表示板は位置や色彩に配慮する
自然的地域 (森林域・海岸域・河川域など) 該当欄	<input type="checkbox"/> 地形を生かして見え方を最小化する配置とする <input type="checkbox"/> 地形や背景の山並みなどの眺望に配慮した位置・配置、規模及び形態意匠とする(展望地から見たときにスカイラインを切断しない) <input type="checkbox"/> 自然環境と調和した形態意匠となるよう配慮する <input type="checkbox"/> ラムサール条約登録湿地及び鳥獣保護区などの指定地域と周辺並びに自然公園の周辺への設置は避ける	<input type="checkbox"/> 新緑期や積雪期など季節や時間の移り変わりによる景観の変化に配慮した修景を図る	<input type="checkbox"/> 自然環境との調和に配慮した位置・配置、規模及び形態意匠とする <input type="checkbox"/> 眺望を阻害する看板などの屋外広告物・鉄塔・電線類を少なくする
観光地 (自然リゾート地区・歴史文化的地区) 該当欄	<input type="checkbox"/> 観光地地域への設置は極力避ける <input type="checkbox"/> 地域の歴史的・文化的な景観資源への近接を避ける <input type="checkbox"/> 歴史的・文化的施設への直接的な設置を避ける <input type="checkbox"/> 地形を生かして見え方を最小化する配置とする	<input type="checkbox"/> 当該観光地地域の景観特性に配慮した修景を図る <input type="checkbox"/> 緑化や花壇などの整備に努める	<input type="checkbox"/> 送電線網は地中化を図る <input type="checkbox"/> 関連する付帯施設も、地域の歴史や風土に配慮した位置・配置、規模及び形態意匠とする
沿道 (道路・鉄道・新幹線沿線・河川軸) 該当欄	<input type="checkbox"/> 主要な道路、鉄道・新幹線沿線、河川軸については、道路境界線などからの適切な離隔及び高さに配慮する <input type="checkbox"/> 地域のランドマークに対する見通しに気を配る <input type="checkbox"/> 眺望の視軸となる要素への介在を避けた配置とする <input type="checkbox"/> 地形を生かして見え方を最小化する配置とする <input type="checkbox"/> 秩序のある連続した配置に努める	<input type="checkbox"/> 周辺の防風林や屋敷林の高さとの関係を考慮する <input type="checkbox"/> 河川利用者から見た景観に配慮する	<input type="checkbox"/> フェンスなどは、圧迫感を与えないよう道路境界線などから適切な後退距離を設ける <input type="checkbox"/> 閉鎖的な印象を与える塀の設置は極力避ける
田園地域 (農山漁村・市街地) 該当欄	<input type="checkbox"/> 地形や背景の山並みなどの眺望に配慮した位置・配置、規模及び形態意匠とする(展望地から見たときにスカイラインを切断しない) <input type="checkbox"/> 地形を生かして見え方を最小化する配置とする <input type="checkbox"/> 地域の景観資源であるシンボリック樹木への近接は避ける	<input type="checkbox"/> 周辺の防風林や屋敷林の高さとの関係を考慮する	<input type="checkbox"/> 周辺景観と調和した位置・配置、規模及び形態意匠とする
市街地 (住宅地区・商業業務地区・駅前地区・工業地区) 該当欄	<input type="checkbox"/> 住宅地区や商業業務地区内にはできるだけ設置を避ける <input type="checkbox"/> 工業地区では規則性のある配置とする	<input type="checkbox"/> 緑化や花壇などの整備に努める <input type="checkbox"/> 設置する場所の土地利用状況を見極め、ゆとりある周辺環境の確保に努める	<input type="checkbox"/> 送電線網は地中化を図る <input type="checkbox"/> 閉鎖的な印象を与える塀の設置は極力避ける

- ※1 景観法に基づく「行為の届出書」を北海道(景観行政団体15市町村の区域を除く)へ提出する際、このチェックリストを参考資料として添付してください。
- ※2 チェックリストの各項目は「景観法の届出基準」ではありません。事業者が実施した景観配慮事項を一覧表として整理するもので、全ての項目を満たさなければならないものではありません。
- ※3 該当する地域区分(類似景観)の該当欄に○を付け、各地区共通及び○を付けた区分の配慮した事項をチェックしてください。